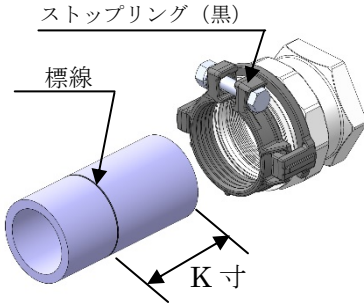


# SKX® (中口径)

# 施工手順 (鋼管用)

## ①パイプ挿入量記入

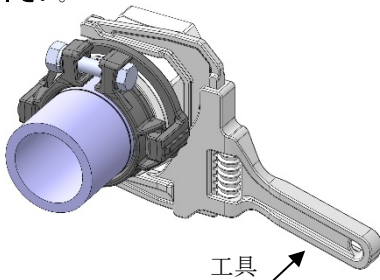
パイプ挿入量(K 寸)を測り、標線を記入して下さい。  
**分解せず**にそのまま標線まで挿し込んで下さい。



注1) ・パイプ切断のカエリは取り除いて下さい。  
 ・滑剤の塗布は不要です。

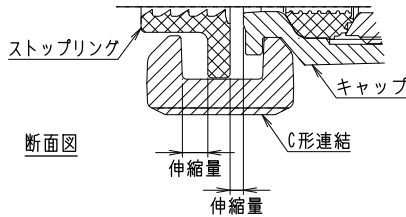
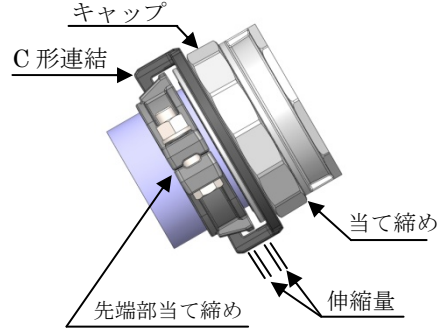
## ②キャップ本締め

標線とストップリングの端面を合わせた状態で、キャップを手締めしてパイプを固定した後、レンチ等の工具で、**キャップを当て締め**して下さい。



## ③ストップリング本締め

C形連結を中心方向に**押えながら、ストップリングを締めやすい位置**にして下さい。  
 両端に伸縮量を保った状態で、**ストップリング先端部を当て締め**して下さい。



注2) ストップリングは当て締め後、さらに締め付けると破損などの不具合が生じる場合があります。  
 注3) 管とストップリングが直角になるように締め付けて下さい。  
 注4) 再施工時は再施工手順書に従って下さい

④**施工完了・施工手順チェックシートへの記入**  
 キャップとストップリングの**締め忘れのないように確認**を行って下さい。

### 《管の取り外し》

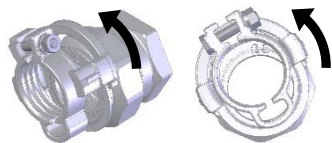
・ストップリング締め付ボルト・ナットとキャップを**緩める**だけで管と**分離可能**です。(分解不要)

管 呼び径	SR 呼び径 (黒)	本体・ キャップ 呼び径	K (mm) +10/-0	キャップ 〔参考締めトルク〕 N・m	ストップリング 〔参考締めトルク〕 N・m	六角 対辺
65	65	65	80	当て締め (50) (60) (90)	当て締め (35) (35) (55)	19
75	75	75	85			
100	100	100	90			

## SKXストップリング (SR) 交換手順

### ①C形連結取り外し

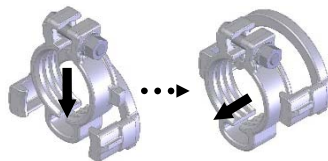
C形連結の一方を支点とし、他方をプライヤー等で回し、取り外す。



### ③ストップリング交換

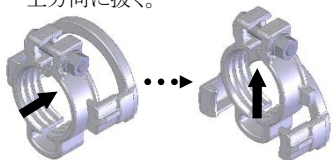
適用管用SRとC形連結を合わせ、SRを下方方向に入れ、C形連結から離す。

※右図のように、ボルト・ナットを上にして、向きが逆にならないように注意する。



### ②ストップリング取り外し

SRとC形連結を合わせ、SRを上方向に抜く。



### ④C形連結取付

C形連結をキャップの外溝に合わせて、C形連結上部を木槌等で軽く叩いて入れ、完了。

